



ジャストサイズ！ 帽子初めてでもOK！
基本の編み方だけで作れる、

引き上げ編みのニット帽



作：あみサク

このキャスケットは、頭にぴったりフィットするように編めるのが最大の魅力です。難しい技術は使わないので、基本の編み方ができれば安心して挑戦できます。



見本作品の糸と量

(Mサイズ相当・頭囲約56cm)

- ドロップスフローラ（インディゴ）…1玉
 - ドロップスファベル（オーシャンビュー）…2玉
- ◆好みの中細毛糸でもOK。色合わせて雰囲気が変わります。

編み方の流れ

①腰部分

1. 1段6目の細編みで、頭囲より1～2cm小さくなるまで編む。
2. 輪にして綴じる。
3. 輪を16等分しマーカを付ける。

②クラウン部分

1. マーカー位置＝長編み引き上げ、間は長編み8目。
2. 5段目まで増減なし。
3. 6段目＝各模様で「長編み2目一度」で減らす。
4. 10段目・13段目・15段目も同様に減らす。
5. 16～19段目＝毎段1目ずつ減らす。
6. 19段目＝引き上げ編を2目一度
7. 20段目＝長編み2目一度で8目に。糸を絞って頭頂を閉じる。

③ポンポン部分

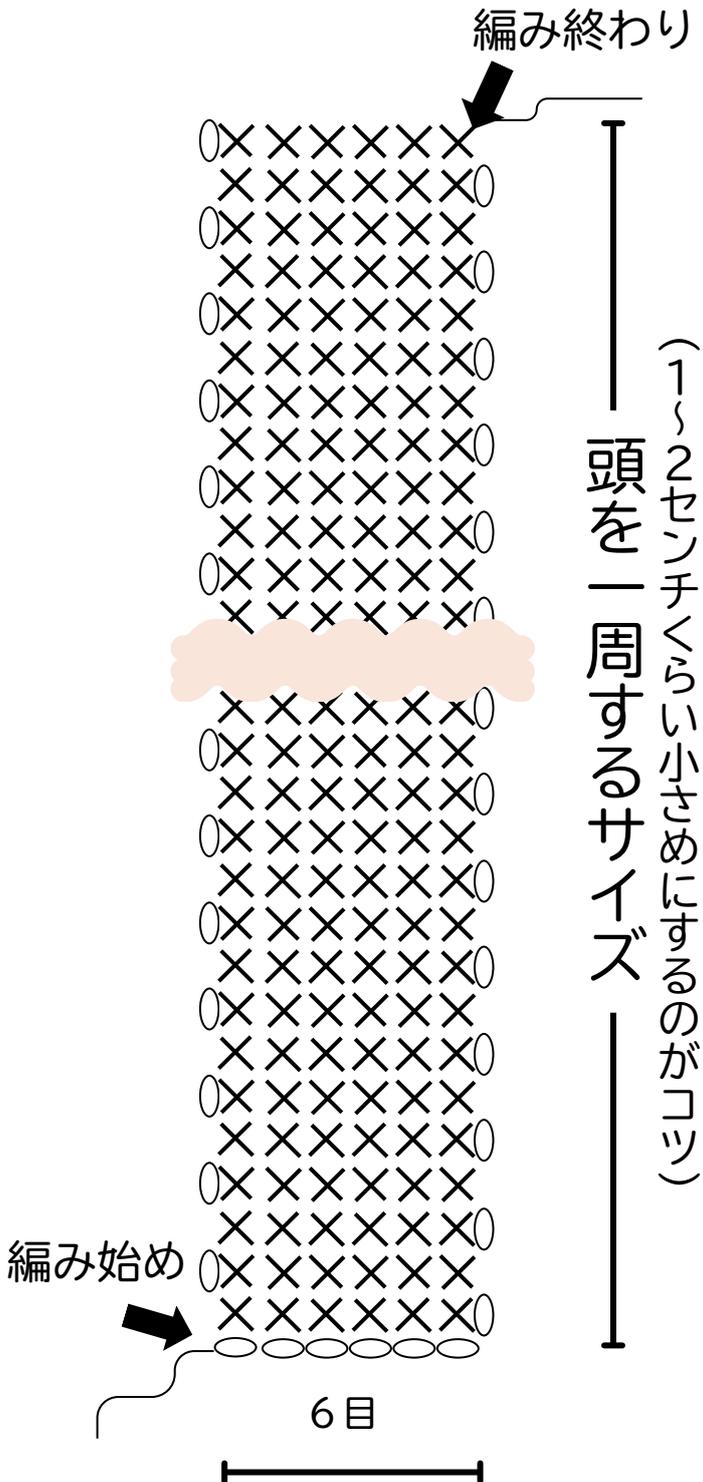
1. 腰部分から直角に拾い目→細編み。
2. 端は減目、中は増目で形を整える。
3. 糸始末・アイロンで仕上げ。完成！

Step①：腰部分

ここではまず、帽子の頭囲にあたる部分を編んでいきます。

段数を調整することで、ご自身のジャストサイズに仕上げられるのが魅力です。

1. 2本どりでくさり編み6目を作り目にする
2. 細編み6目を往復編みで繰り返す
3. 頭囲より1~2cm小さい長さになったら、両端を閉じて輪にする



ポイント

- 小さめに作るとフィット感が良い



輪に閉じた様子

頭囲より1~2cm小さくなって
いればOK



QRコードから動画が
見られます
(腰部分から始まります)

このステップで、サイズがほぼ確定します！
せっかく作ったのに大きすぎて着られない…、ってことは起こらないので安心して下さいね！



Step②：クラウン

「腰」の部分からぐるりと拾い目して、クラウンを上へ向かって編んでいきます。

◆ポイント

減らし目が増えて来ても、各目の頭の部分の大きさは変えない

【クラウン編み始め】

1. 段数マーカーを使って16等分にする
2. 1段目はマーカーごとに長編みを9目編みます
3. 2段目からマーカーの横の目は引き上げ編み。その間は長編み8目。
長編みは下の段のVの部分を持って編みます。（サイズに合わせて、7目や9目に調整してOK!）



マーカーで印をつけた様子 マーカーごとに均等に目を入れる

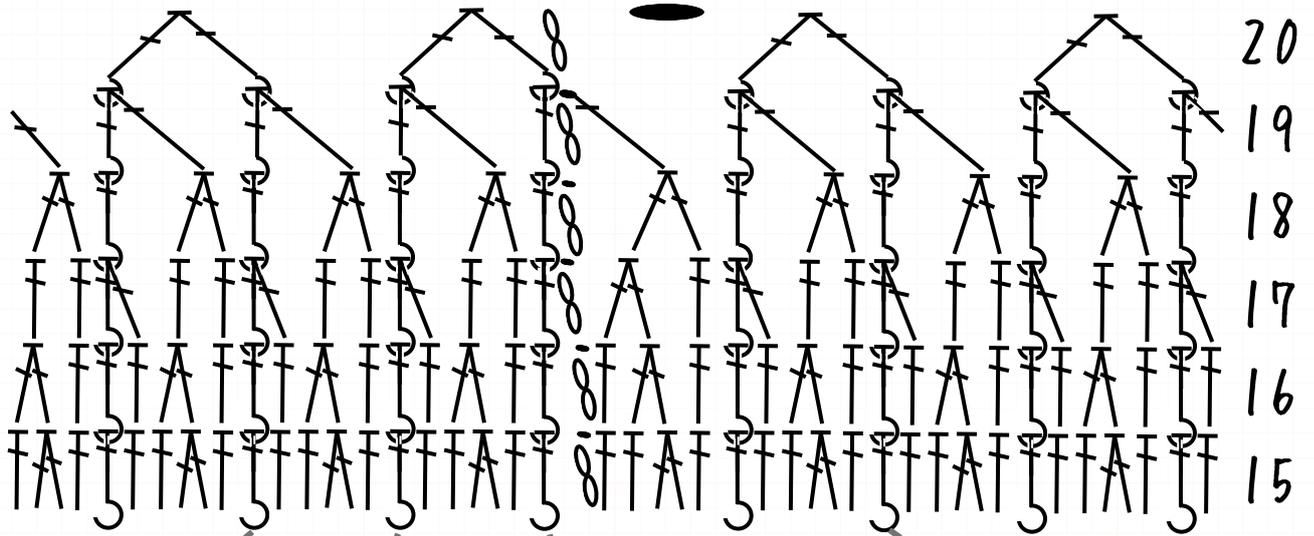
【クラウン（頭の丸み）を作る】

段	減らし目内容	備考
1～5段	増減なし	模様を安定させる
6段	各模様で長編み2目一度	1目減
10段	同上	
13段	同上	
15段	同上	
16～19段	毎段1目減	
19段	引き上げ編みだけで編む	
20段	長編み2目一度 → 最後8目	頭頂を閉じる

編むごとに帽子らしくなってきます！
時々試着してニヤニヤして下さい😊

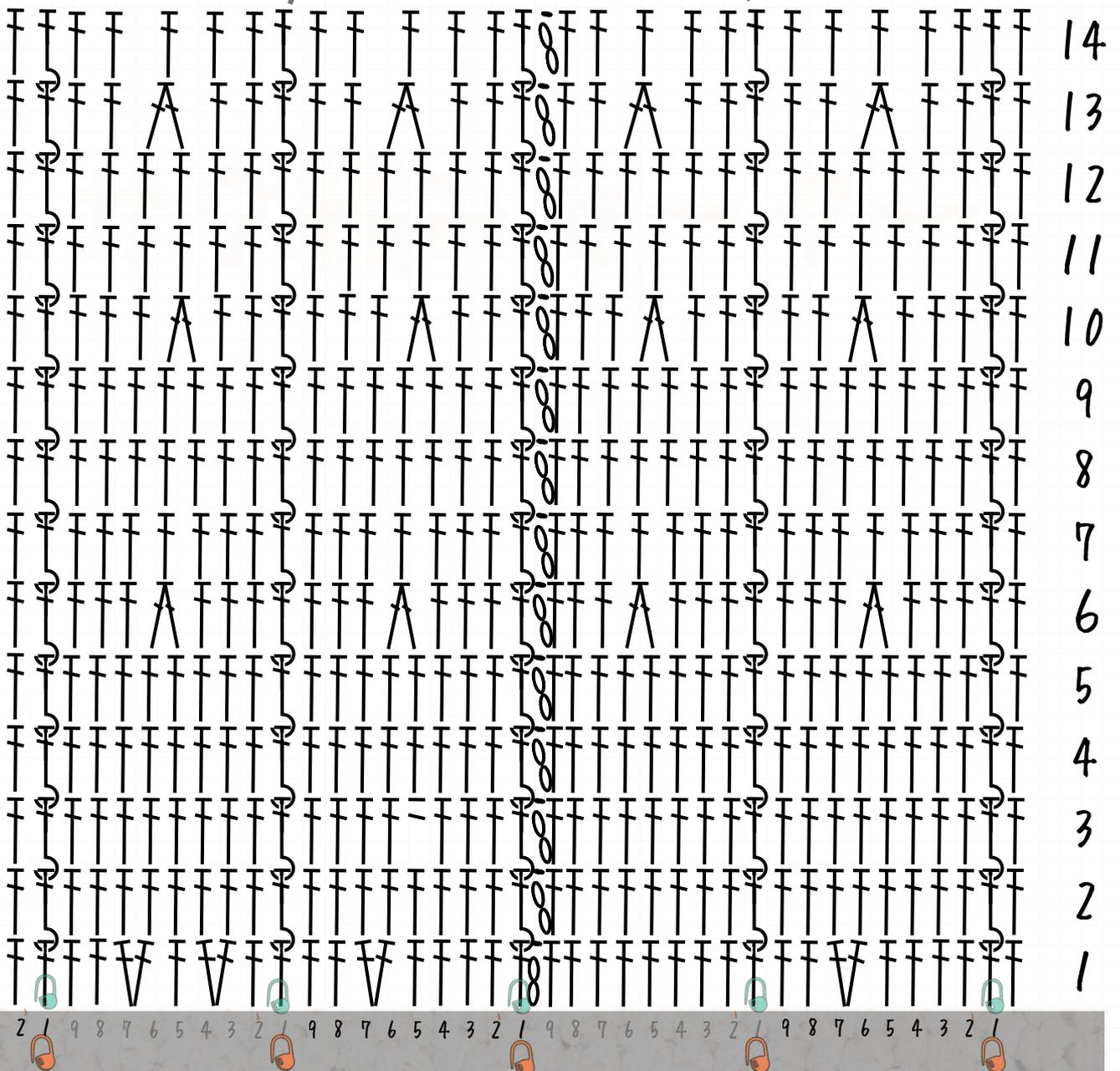


クラウン上部の編み図



※記号の間隔が大きくなるので上部・下部で編み図を分けていますが、続けて編んでください

クラウン下部の編み図



マーカーの位置は1段目に移します。(マーカーは引き上げ編みの場所です。)



5段目まで編んだ様子



10段目まで編んだ様子



15段目まで編んだ様子



18段目まで編んだ様子



クラウンが完成した様子
横から



クラウンが完成した様子



QRコードから動画が
見られます
(1段目から始まります)



QRコードから動画が
見られます
(15段目から始まります)

クラウンが完成したら帽子として着用できます。
ウキウキしますね！



Step③：ポンポン

1. 厚紙に毛糸を巻く

- ・たくさん巻いても折れない
- ・ポンポンの大きさに合うものなら何でもOK

※動画ではA5サイズの手帳を使いました。
(たっぷり巻くほど、ふわふわで丸いポンポンになります)



2. 巻き終わったら中央を結ぶ

巻き終わった毛糸をそっと外して、
真ん中を別の糸でしっかり二重結びします。



3. 両端をカットする

結んだ束の輪になっている両端をハサミで切ります。
毛糸がバラッと広がってポンポンの形になります。

4. 毛量が少ない時は付け足す

ポンポンを仮に帽子につけてみて、スカスカしていたら、
もう一個作って、お気に入りのふわふわになるまで足します。

5 形を整える

ポンポンを両手でほぐして丸め、余分な毛糸を少しずつカットして球形に整えます。

6. 中心部にボンドをつける

ポンポンの中心部に少量のボンドをつければ、
毛が抜けるのを防ぐことができます。



7. ニットキャップに付ける

中央を結んだ糸の端を帽子のてっぺんに通し、
裏側でしっかり結べば完成！



📺 QRコードから動画が
見られます
(ポンポンから始まります)

補足

大きかった時の調整方法

2本どりにして腰全体に波ぬいをします。

少しだけそーっと絞ってちょうど良いサイズにしてください



📺 QRコードから動画が見られます
(縫い縮めています)

この作品に使った毛糸はこちら → (ショップURL)

他の編み図も動画で公開中 → (YouTube)

“サク編み”シリーズの最新作を受け取る → (公式LINE)

ご愛用いただけたら嬉しいです。

SNSで #サク編み を付けて
シェアしていただけると励みになります



この編み図は 商用利用・転載不可 です。

ただし、ご自身で編まれた作品の 販売やSNSでの展示はOK です。

もし投稿の際に「サク編みセーター」とクレジットを添えていただけたら、泣いて喜びます✨